



柏崎市新庁舎建設基本計画(案)

「柏崎市新庁舎建設基本計画(案)」を作成しましたので、市民の皆さん 의견を募集します。計画の概要は次の通りです。

計画策定の背景と経緯

現在の市役所庁舎は、建設からまもなく50年を迎えます。このため、現在の庁舎には、経年による建物の老朽化や、庁舎の分散による市民サービス機能の低下など、さまざまな課題が生じています。市は、これらの課題を解消するため、新庁舎を建設することとしました。

平成26年度は、議会や地域懇談会で説明を行い、検討を重ね、平成27年1月22日に議会の議決を経て、日

石町に新庁舎建設用地を取得しました。

今年度は、基本計画の策定に着手し、5月に市民の皆さん代表で組織する新庁舎建設検討委員会を立ち上げ、「新庁舎建設基本計画」の内容を検討しました。

今後は、平成28年度から基本・実施設計に入り、平成30年度から建設工事を進め、平成32年度中の完成を目指して事業を進める予定です。

新庁舎の目指すべき姿

3つの基本理念

- 市民が安心して暮らせるよりどころとなる庁舎
- 協働によるまちづくりの拠点となる庁舎
- さらなる未来をめざす柏崎市のシンボルとなる庁舎

8つの基本方針

- 市民にとって分かりやすく利用しやすい庁舎
- 市民がふれあい交流する庁舎
- 中心市街地活性化の核となる庁舎
- 周辺環境と調和のとれた庁舎
- 高い防災機能を備えた庁舎
- 地球環境の保全に配慮した庁舎
- 機能的かつ維持管理が容易な庁舎
- 変化に柔軟に対応できる庁舎



新庁舎の整備方針

基本理念・基本方針を受け、3つの基本機能と4つの性能を考えています。

基本機能

▼行政運営に関わる機能

- 行政運営・管理機能
- 防災・危機管理機能
- 案内機能
- 相談機能

- 総合窓口の導入を視野

▼議会活動に関わる機能

- 議場、委員会室など議会機能
- 情報提供機能

▼市民サービスに関わる機能

- 利便性向上機能（売店・ATMなど）
- ふれあい交流機能（多目的なオープンスペースなど）
- 報受発信機能

性能

▼耐震性能

▼環境性能

▼ユーバーサルデザイン・バリアフリー

▼セキュリティ対策

新庁舎の建設手法など

事業費は、総額で70億円程度を見込んでいます。財源は、合併特例債の活用の他、庁舎整備基金、地域振興基金、県地域づくり資金と一般財源を見込んでいます。

平成28年度から行う基本・実施設計は、複数の事業者に企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った事業者を選定する、プロポーザル方式で決定する予定です。

新庁舎建設に伴う 中心市街地の方向性

柏崎駅に近い、中心市街地に新庁舎が立地することで、文化会館アルフォーレとともに、多くの市民の皆さんのが集まる拠点が形成されるとになります。この新たな拠点を生かして、都市機能の立地誘導や、回遊性の観点から、歩行者の立場に立った環境整備に向けた取り組みを進めます。

現庁舎跡地の利活用も、中心市街地活性化の一助となるような利活用を検討したいと考えています。

ご意見をお寄せください

▼意見の募集期限 平成28年1月11日(月)(祝)

▼計画(案)の閲覧

意見の募集期間中、次の場所で閲覧または配布を行います。

- 新庁舎整備室
- 市役所市民情報コーナー
- 高柳町事務所
- 西山町事務所
- 市民プラザ
- ソフィアセンター
- 元気館
- 市ホームページ

▼意見の提出方法

文書を直接または郵送・ファクス・Eメール（住所・氏名・電話番号を記入、様式自由）で、新庁舎整備室（〒994-5-8511中央町5番50号）へ。

▼意見の公表

お寄せいただいた意見の概要是、新庁舎整備室や市ホームページで公表します。
※氏名などは公表しません。

▼問い合わせ先

問 新庁舎整備室

☎ 41-5173 FAX 23 · 5116

✉ shinchosha@city.kashiwazaki.lg.jp

新庁舎建設基本計画(案)の市民説明会を開催します。
詳細は、13ページをご覧ください。

